

垂高フリーマガジン作っちゃいますプロジェクト／垂水高校の魂と情熱を届けます！ since 2012

# TaruTama

2019  
Spring  
vol.14

鹿児島県立垂水高等学校フリーマガジン〔たるたま〕

—特集—

3年間のキセキ☆



君はまだ  
真の垂高の  
楽しさを  
知らない。

**TAKE FREE**

ご自由にお持ち帰りください  
発行3,500部(数に限りがあるよ！)

## Introduction /はじめに

垂水高校は、大正14年に設立され平成30年で創立93周年を迎える高校です。地元では「垂高(タルコウ)」の愛称で呼ばれ、地域に貢献している多くの人材を輩出し、地域と連携してきた歴史と伝統、実績をもとに、垂水市になくてはならない教育機関として現在に至っています。



## 垂高フリマガ / TaruTama

本誌「TaruTama (たるたま)」は、垂水市と垂水高校がコラボレーションしたフリーマガジン(フリマガ)です。垂水市が策定した「垂水高校振興支援計画」の「広報・PR活動」として計画されたもので、その名も「垂高フリーマガジン作っちゃいますプロジェクト」。垂水高校全生徒からプロジェクト参加者を募り、製作委員となった生徒15名が夏休み返上で製作に当たり「垂水高校愛」という魂を込めて創刊号を発行しました(平成24年10月1日)。これを機会に、多くの皆様(特に、中学生の皆様)に垂水高校を知っていただき、少しでも興味をもっていただければ幸いです。

※バックナンバーは、垂水高校公式ブログからご覧いただけます。

# TaruTama



2019 Spring Vol.14

## Contents

生徒コラム / P3

挑戦 < 當房 志龍 >

シネマクーポン / P4

CINEMA! CINEMA!!

特集 / P5 ~ P8

**3年間のキセキ☆**

取組紹介① / P9

学びのある風景 ~ 総学 × 瀬戸口 功 ~

取組紹介② / P10

**垂高 × 東進ハイスクール**

取組紹介③ / P11 / P14

ワクワクは突然に。

○ボランティア活動を通して学んだこと

○ドレス作りを夢見て

取組紹介④ / P12 ~ 13

学びのある風景 ~ 茶道・華道・陶芸 ~

取組紹介⑤ / P15

**GO!GO! 2代目 フィッシュガール**

取組紹介⑥ / P16 ~ 17

青春 reporter ~ 絵画体験! ~

取組紹介⑦ / P18 ~ 19

Lunch ~ 突撃! 隣の垂高飯!! ~

## ◎本誌は垂水市からの広報強化支援により発行しています。

垂水高校では、垂水市の垂水高校支援事業(①通学費補助、②検定試験等補助、③部活動等活性化補助、④広報支援補助、⑤東進ハイスクール通信講座補助、⑥家賃補助)の「広報支援補助」を活用して発行しています。

◎企画・発行・取材・撮影 / 垂水高校 (鹿児島県垂水市中央町14 / ☎0994-32-0062)

◎デザイン・編集 / 垂水高校・垂水市 (鹿児島県垂水市上町114 / ☎0994-32-1111)

◎印刷・製本 / (有)垂水中央印刷 ☎0994-32-0315

◎注意 / 写真、イラスト等の無断転載を禁じます。



## 生徒コラム



### 挑戦

年に一度の文化祭。中学校で一番好きな行事でした。それは、ある先生が作られたオープニング映像が好きだったからです。毎年、違った映像を見ては感動し、これから始まる文化祭への楽しみが一気に湧いてきたのを覚えています。いつしか、自分もこのような映像を作りたいと思うようになり、独学で映像作りを始めました。

高校に進学し初めての文化祭を控え、思い切って「オープニング映像を作らせてほしい」と担当の先生をお願いしてみました。すると「ぜひお願いしたい」という返事をいただき、制作に取りかかりました。時間を見つけては、映像を作り編集を繰り返しましたが、思うようにはいかず苦戦することもありました。文化祭間近になり、二日間徹夜で作業を行って、何とか完成させることができました。オープニング映像には、文化祭に向けて生徒の皆さんが取り組んできた様子や、これまでの学校行事の写真などを活用し、行事に向けて全員で取り組もうとする「垂高の団結力」をメッセージとして届けられる作品にしようと考えました。当日、スクリーンに映像が映し出されると、観客の皆さんの歓声が大きくなり、最後は拍手までもりました。この時、映像を通して初めて人を喜ばせることができたのだと実感し、とてもうれしかったです。

文化祭にはたくさんさんのドラマがあります。文化祭に関わる多くの人の努力や苦勞、そして感動を映像に乗せて、それらを観客の皆さんに届けられるよう、私は挑戦し続けます。



Writer

當房 志龍

普通科1年  
垂水中央中出身



新しい感動が  
あなたを待っています！  
シネマクーポンを片手に  
鹿児島ミッテ 10 へ  
Let's go !

cinema-cinema  
**新作  
映画**

TaruTama×鹿児島ミッテ 10×広報たるみず

垂水市の広報誌「広報たるみず」で連載されている「シネマクーポン」が、鹿児島ミッテ 10 の御協力のもと、TaruTama にも登場！中学生・高校生の皆さん、映画を見る時は、お得意なクーポン券をどうぞご利用ください！

公開 3/1 金



映画 ドラえもん のび太の  
月面探査記

公開 3/1 金



グリーンブック

公開 3/8 金



スパイダーマン  
スパイダーバース

公開 3/15 金



君は月夜に光り輝く

公開 3/15 金



キャプテン・マーベル

公開 3/16 土



映画 プリキュア  
ミラクルユニバース

公開 3/21 木



L♡DK ひとつ屋根の下、  
「スキ」がふたつ。

公開 3/22 金



バンブルビー

〔広報担当のシネマのススメ〕

1 キネパス

スマートフォンで  
簡単に映画予約できる  
アプリを活用！



2 自動発券機

鹿児島ミッテ 10 では自動発券機で  
チケットを発券！キネパスをご利用  
の方は QR コードをかざすだけで  
チケットを発券できちゃいます！



3 通常料金

◎一般 1,800 円 ◎大学生 1,500 円  
◎高校・中学・小人（3 歳以上）1,000 円  
◎シニア（60 歳以上）1,100 円  
※ 3D 作品は +300 円

cinema-cinema  
01

鹿児島ミッテ 10  
シネマクーポン  
200 円割引

有効期限 H31.03.27 水 ~ H31.05.05 日

※利用対象/一般・大学・中学・小人（3歳以上）  
※利用方法/入場（もぎり）の際に係員にお渡しください。  
※有効人数/本券1枚で2名様（※学生は学生証が必要）  
※注意事項/①他割引併用不可 ②コピー・WEBからのプリントは利用不可  
◎お問い合わせ先/鹿児島ミッテ 10 ☎ 099-812-6662

cinema-cinema  
02

鹿児島ミッテ 10  
シネマクーポン  
200 円割引

有効期限 H31.03.27 水 ~ H31.05.05 日

※利用対象/一般・大学・中学・小人（3歳以上）  
※利用方法/入場（もぎり）の際に係員にお渡しください。  
※有効人数/本券1枚で2名様（※学生は学生証が必要）  
※注意事項/①他割引併用不可 ②コピー・WEBからのプリントは利用不可  
◎お問い合わせ先/鹿児島ミッテ 10 ☎ 099-812-6662

cinema-cinema  
03

鹿児島ミッテ 10  
シネマクーポン  
200 円割引

有効期限 H31.03.27 水 ~ H31.05.05 日

※利用対象/一般・大学・中学・小人（3歳以上）  
※利用方法/入場（もぎり）の際に係員にお渡しください。  
※有効人数/本券1枚で2名様（※学生は学生証が必要）  
※注意事項/①他割引併用不可 ②コピー・WEBからのプリントは利用不可  
◎お問い合わせ先/鹿児島ミッテ 10 ☎ 099-812-6662

＝特集＝

## 3年間のキセキ★

# 私たち 三冠王 !!



◎左から： 山口沙優美（屋久島町立中央中出身） 柿村由紀菜（重富中出身） 末吉彩子（鴨池中出身）  
花田夢生（南中出身） 仮屋鈴奈（垂水中央中出身）

## Ⅰ 生活デザイン科 編

「三冠王」とは、全国高等学校家庭科教育振興会主催による被服製作技術検定「和服」「洋服」、食物調理技術検定のすべてにおいて一級合格すると与えられる称号です。

本年度は、生活デザイン科3年生の生徒5名が称号を得る快挙となりました。その5名から、それぞれ感想を聞きました。

### ★山口

高校入学のときから「三冠王」を目標にしてきました。学校生活や部活動との両立が大変でしたが、目標に向かって努力して、それが達成できたので、とてもうれしいです！

### ★柿村

はじめは軽い気持ちで挑戦してみようと思っていましたが、いざやってみると、とても大変！でも、仲間とお互いに協力し合いながら、何とかやり遂げることができました。仲間に感謝です！

### ★末吉

わからないことが多く、難しい検定でしたが、同じ目標に向かって友達と一緒に頑張りました。大変でしたが、乗り越えることができて、自分に自信を持つことができました！

### ★花田

被服製作のとき、事前作業で袖を間違えて付けてしまいました。先生から「今からほどいてやり直したら、検定に間に合わないかも」と言われましたが、ほどいてやり直しました。あのとき、諦めずに取り組んで本当によかったです！

### ★仮屋

泣きたいほど辛いこともありましたが、友達に支えられて、心に余裕を持って検定に臨むことができました。一年生から目標にしていた「三冠王」が取れて、とても光栄です！

## 公立大学・英検準1級 W 合格



◎英文を読む楽しさを覚えた東進の徹夜合宿（高校1年次）



◎大学入試対策をとった個別の学習室

## II 普通科進学コース 編

### 【進路について】

先日、宮崎公立大学人文学部国際文化学科の前期に合格しました。合格がわかった瞬間一気に緊張が解け、同時に自分の垂高生活は今完全に終了したのだなと痛感しました。思えば垂水高校に入った当初、私は勉強が大の嫌いで、特に英語の成績はかなり酷いものでした。特に望む職は思い付かず、大学進学などもってのほかでした。しかし、垂高生活の中で徐々に英語の魅力に惹かれていき、三年次には大学進学を決意することになりました。夏休みや卒業後も登校し、憧れの大学生活を夢見て頑張りました。その努力が今、報われて本当に良かったです。センター試験から前期入試対策まで、ほぼ毎日付き合ってくくださった先生方

には感謝しきれません。大学では今よりもっと上のレベルを目指し、垂水高校に貢献できるような結果を残せればと思います。

### 【英検について】

高1の終盤に受けた英検3級がスタートでした。同時期に、一夜で英単語を300語覚えるという東進徹夜合宿に参加しました。その後日、英語の文章を見ると、以前よりスラスラ〜と読み易くなっている事に気付き、そこで初めて英文を読む楽しさを覚えたのだと思います。それからは休み時間に英語の小説を読んだり、単語帳を眺めたりして過ごすうちに、英検準2級、2級に合格しました。高2の三学期に準1級に落ち、悔しさから英語に触れる機会を着実

に増やしていきました。そして先日、ついに準1級合格を勝ち取りました。今の「辛い勉強」が、「楽しい趣味」へと突然変わる事もあります。もっと楽しみたい！という動機があれば誰でも最後まで貫くことができます。ぜひいろいろな角度から勉強に触れる機会をつくって、楽しみを見出してほしいです。



柚木原 香好

普通科3年/鹿屋中出身



◎進学コースの授業風景。普通科は2年次から進学コースと情報コースに分かれ、それぞれの進路目標に合った授業を行っている。

憧れを**現実**に!!



### Ⅲ 普通科 進学コース 編

尊敬していた先輩が垂水高校に通っていました。私も垂水高校に入学し、たくさんの友人に囲まれ、野球部にも所属して充実した学校生活を送っていました。ある日、先輩がALTのニコル先生と楽しく英語で会話しているのを見て、とてもかっこいいと思い、自分も先輩と同じように英語が話せるようになりたいと思うようになりました。それからは、先輩と一緒に英語の学習をしたり、ニコル先生と積極的に会話したりするようになりました。はじめは難しく感じていましたが、だんだん英語がわかるようになってくると楽しくて、さらに英語の学習に励むようになり、検定にも挑戦しました。

高校2年生の夏、野球で肘の靭帯

を断裂してしまいました。怪我と長いリハビリ生活に不安を感じていましたが、そこで理学療法士というすばらしい職業に出会い、憧れを持ちました。そして、自分も理学療法士になりたいと思い、高校卒業後は鹿児島医療技術専門学校で、専門的な知識と技術を身につけていきたいと思っています。

理学療法士という仕事は、患者さんの人生の一部を預かるとも責任ある仕事だと思います。自分自身が怪我をしたからこそわかる患者さんの不安や苦しみを、少しでもやわらげ、精神的な支えにもなれるような理学療法士になりたいと思っています。私を担当してくれた理学療法士の方のように。そして、垂高で身に

つけた英会話も活用し、将来は海外でも活躍できる理学療法士になれるよう、これからも頑張っていきます。



ALT  
ニコル先生



淵上 翔太

普通科3年/垂水中央中出身



◎情報コースの授業風景。情報コースでは、「ビジネス実務」「簿記」「情報処理」などの専門科目を学習し、各種検定取得にも取り組んでいる。

## 全商検定一級四種目獲得!!



### IV 普通科 情報コース 編

私は、二年生から情報コースで商業科目を学び、全国商業高等学校協会主催の「珠算・電卓実務検定」「ビジネス文書実務検定」「情報処理検定」「簿記実務検定」の4つの検定で一級に合格しました。

情報コースの学習が始まったばかりのころは、どの検定の知識もほとんど持っていませんでしたが、この2年間で本当にたくさんのことを学び、その成果をこのような形で残すことができ、うれしい気持ちで一杯です。

私は、検定を多く取得することで少しでも就職に有利になればと思い、2年生からは迷わず情報コースを選択しました。商業科目の授業は初めてでしたが、問題がわからないときは、みんなで教え合って解決し

たり、先生に質問して理解を深めたりすることで、とても楽しく学ぶことができました。何よりも、コース選択者みんなで「検定に合格するぞ」という同じ目標に向かって一生懸命頑張る雰囲気が、ますます私をやる気にさせてくれました。このように学習を進めていくうちに、上級の検定にもっと挑戦したい、もっと学びたいと思うようになり、進路先を就職から進学に変更しました。就職で有利になると考えていた検定ですが、進学試験でも活かすことができました。高校卒業後は、鹿児島県立短期大学商経学科に入学することが決まり、高い知識と技術を習得して、地域産業の発展に貢献していきたいと考えています。

私が検定一級に合格し四冠を獲得できたのも、一緒に学んできたコースの仲間や、放課後などにたくさん補習をしてくださった先生方がいてくれたからこそです。

本当に感謝しています。



**加治屋 杏里**

普通科3年/垂水中央出身



# 学びのある風景 ～普通科編～（総合的な学びの時間）



1 / 協力して下さった地域の方々 右端：長崎大学教育学部 准教授 井手弘人先生 垂水市本町出身  
 2 / 文化祭で展示した作品 3 / 白黒写真 4 / AI（人工知能）が色づけた写真 5 / AI が色づけた写真を生徒が修正した写真

## 総学 × 瀬戸口 功

**私** が生まれるまだ前、垂水市に鉄道がまだあったころの白黒写真に色付けを行いました。最初の工程は自分で色付けするのではなく、AI（人工知能）を活用しました。AIの提案した写真は大変よくできたものでしたが、電車の前の砂利道を緑色の芝生と勘違いしてしまったり、透明の傘を認識できていなかったり完全とは言えないものでした。そこで手直しを行うのは人間である私です。まずAIの出してきた写真の色、色彩、輝度を人の目で見ていってAIが勘違いをして

いる所や色が薄くなっている所に修正を入れていきます。修正の方法は色付けをしたい範囲を指定して自分の考える色に調整していくだけです。もちろん自分の想像を頼りに変えていっているわけではなく、当時のことを知る地域の方たちの協力を得てお話を聞きながらその色を再現しました。どれだけ修正しても、実際の色を忠実に再現した完璧な写真を作ることは難しいことだと思います。しかし、この写真はAIと私、そして当時の方たちと一緒に完成させた限りなく現実に

再現をした写真です。AIはまだまだ発展途上で、シュワちゃんやドラえもんや会える世界はまだ先だと思えます。でも人間の近くで一緒に生活していくAIとの共生生活はもう目の前だと思えます

授業 **総合的な学習の時間**

*Writer*  
**瀬戸口 功**  
 普通科2年  
 鹿屋東中出身



# 垂高×東進ハイスクール

夢に向かって努力する思いに応える。

ここに垂高だけの**特別**がある。



場所は協和地区公民館。今年は12名の生徒が参加し、昨年に引き続き東進ハイスクールからも3名の方々に参加していただきました。

## 垂高版「徹夜合宿」

2月22日に、「協和地区公民館」にて東進伝統の徹夜合宿が開かれました。夜の8時から始まり、終了は翌朝の6時まで。合宿の内容は、今年の英語のセンター試験にチャレンジすること。大問ごとに問題を解いた後、重要英単語を覚え、再度問題を解くというスケジュールでした。

「問題が正解した数だけ、この垂水の木にピンクの付箋を貼ってこう」合宿の最初にそれを聞いたとき「この木に花は咲くのだろうか」と心配しましたが、生徒一人一人が一生懸命に取り組み、最後まで諦めることなく問題を解き終えました。今年度のセンター試験をどことんやり尽くしたことで、センター試験のイメージが変わったのではないのでしょうか。合宿を完遂した生徒達の表情は、満開の垂水の木のように晴れ晴れとしていました。

ワクワク  
は突然に。

学校取組 ボランティア

## ボランティア活動を通して学んだこと



Writer

本田 喜久

生活デザイン科2年  
鴨池中出身

**僕**が初めてボランティア活動に参加したのは中学二年生の時です。垂水高校に進学してからの三年間多くの活動に参加しました。その中で特に心に残っている活動が二つあります。

一つ目は社会福祉協議会が毎年夏休みに行っているサマーボランティアです。この活動では垂水市にある様々な福祉施設に行き、利用者さんと交流を深めました。普通に生活しているだけでは体験できないことを体験できました。また、今年に入って再び施設に行ったとき、利用者の方々から覚えてもらえていて、本当にうれしかったです。



●ボランティア同好会の仲間。いつもありがとう。

たです。二つ目は垂水市おもてなし少女少年隊の様々な活動です。宿泊研修ではみんなとカレーを作ったり、レクリエーションを行ったりして、交流を深めました。また、おもてなしの心に関する講話で、様々のことを学び、おもてなしの心を深めることができました。これまでの三年間の活動で、学んだことや体験したことを自分のこれからの将来に生かしていきたいと思っています。

1 / 校外清掃作業 2 / 錦江湾シーカヤック大会 in 垂水 3 / 本城川かわ祭り





# 学びのある風景 ～生活デザイン科編～



## 茶道 × 柏木 麻里

**私** は茶道を通して、所作の基本を学びました。最初は正座を日頃していないためか、すぐにしびれてしまったり、姿勢が悪かったりと先生に注意をされたのですが、だんだん慣れてきてお茶を点てるのが好きになりました。茶道は滅多に学ぶことがないので、とても勉強になりました。茶道では、床の間に掛け軸、茶花、お香を飾ります。その日の季節によって茶花、お香は変わります。茶花は、春は椿、夏は杜若、秋は槿、冬は満作というように、季節で変えるようになっ

ているそうです。

茶道の歴史や動作、道具の名前など、覚えることがたくさんあり大変でしたが、今まで知らなかったことを知ることができ、楽しく学ぶことができて良かったです。

最後の授業でお茶会をする際、先生方を招待して、お茶を振る舞いました。お茶会前に、何度もお手前の練習をしました。お茶会の練習では、先生に指導されながらお手前をしていましたが、本番では先生に指導されなくてもすることができ、嬉しかったです。

この経験を通して、茶道の歴史や基本の動作を学びました。所作の基本を、これからの生活に活かしたいと思います。

授業 **生活文化**

Writer

**柏木 麻里**

生活デザイン科 3年  
垂水中央中出身



## 華道 × 本田 喜久



この作品のポイントは、華道の思い出がたくさんつまっているのを花で表現している所です。いろいろな花材で空間を表現することが難しかったです。



**本田 喜久**  
生活デザイン科3年  
鴨池中出身

華道の授業では、たくさんの花を知ることができ、花言葉も学ぶことができて楽しかったです！私は卒業後に調理を学び将来自分の店を持つことが夢なので、その店に華道で学んだ事を活かした花を飾ろうと思っています。

- 華道授業の流れ**
- ① 花器を選ぶ
  - ② 水切り
  - ③ 生ける
  - ④ 完成
  - ⑤ スケッチ記録

## 陶芸 × 福元 梨菜



- 陶芸授業の流れ**
- ① 粘土で形をつくる
  - ② 乾燥
  - ③ 素焼き
  - ④ 下絵付け・うわぐすり掛け
  - ⑤ 本焼き
  - ⑥ 仕上げ・完成

陶芸の授業では3種類の作品を作りました。形は思い通りになりましたが、最後の色つけが失敗してしまったこともありましたが、先生や友達と楽しく制作できてよかったです！



**福元 梨菜**  
生活デザイン科3年  
鹿児島南中出身

この作品のポイントは、桜の柄にしたところですが、じょうろ部分を作るところが難しかったです。粘土をこねて形を作り、色をつけるところが楽しかったです。

♡♡ ワクワク  
♡ は突然に。

学校行事 **ドレス作り**

## ～ドレス作りを夢見て～

**中** 学三年生のとき、私は垂水高校のファッションショーを見て衝撃を受けました。手作りのドレスを着て舞台で輝いている先輩方の姿を見たことが垂水高校に入学する決め手になりました。しかし、当時の私には不安がありました。十五年間住んだ大好きな島を離れなければならなかったからです。友達どころか知り合いすら誰もいませんでした。それでも、ドレスを作りたい気持ちの方が強く、島から出る決意を固めました。

いざ入学してみると想像よりもはるかに大変でした。実習、検定、部活動に追われる忙しい毎日でしたが、技術はどんどん上達しました。三年生のコース選択も迷わずファッションデザインコースを選択しました。それから私は一心不乱にドレスを作り続けた、と言いたいところですが、実際は簡単にはいきませんでした。忙しい学校生活と慣れない一人暮らしで体調を崩すことが増えていきました。そんな時、すぐ駆けつけてご飯を作ったり、家事をこなしたりして支えてくれたのが両親でした。本当にありがたかったです。



Writer

**山口 沙優美**

生活デザイン科3年  
屋久島町立中央中出身

### 本校文化祭 ファッションショー

- 生活デザイン科2・3年生が自身で製作した甚平、シャツブラウス、ドレスなどを着用し、日頃の授業の成果を発表する。
- 会場は垂水市文化会館





# GO! GO! 2代目 フィッシュユガール



## ～ 感謝の気持ち伝えます！ 編 ～

二代目フィッシュユガールが結成されて早一年。本当にあつという間でした。不安でいっぱいだったフィッシュユガールの四人ですが、「やるからには楽しもう！」という合言葉の通り、様々なことにチャレンジし、笑顔で活動することができました。

この一年間、フィッシュユガールの活動を通し、四人はたくさんの方々と出会うことができました。そして、応援してもらい、支えてもらったからこそ、フィッシュユガールは成長することができました。

さあ、春がやってきました。別れの季節です。一代目から捌き担当として頑張ってきた三年生の二人が卒業します。フィッシュユガールとして活動してきたこと、きつとこれからの人生の糧になることでしょう。

二代目フィッシュユガールを応援して下さった全ての皆様、本当にありがとうございました。

ところで、後を任された2年生の二人はどうなっちゃうの!? 今後「かごしまフィッシュユガール」から目が離せません!

応援ありがとうございました!  
これからもよろしく  
お願いします!





↑ Zak moonの移動販売車。新城にあるCafé SolTierra（ソルティエラ）。

◎ 21HR 黒板



出会い

Zakさんが書き残した桜島。文化祭のとき黒板に落書きしているおじさんを教頭先生が発見！でも真剣に描いていたから注意せず「まっいっか」と。

青春reporter

# 絵画体験

垂水高校卒の先輩を追跡レポート！

文化祭で黒板に落書きアートをしたのは誰だ？この縁に惹かれた名門垂水高校生と職員でこの犯人を追跡しちゃいました。

追跡

本校の文化祭で教室の黒板にドーンとキバレと描かれた桜島。この絵は誰が描いたかと騒動になり、絵の端に書かれたサインを基に捜索すると、垂水の新城に住んでいることが判明。早速、大津先生が文化祭の次の日にアポなし取材をし三時間ほど話を聴きました。そして、講演会につながりました。

講演会「名門垂水高校」

「名門垂水高校生の皆さんこんにちは」が第一声。全校生徒は、Zakさんにドはまり、ド注目。

高校時代のことや卒業後のこと、仕事で渡米して多くの人と出会ったことなどについて講演してくださいました。特に魅了された話は渡米中のことです。映像技術の最先端に携わりたいと二十歳という若さでハリウッド映画制作の現場に飛び込んで行った行動力に驚きを感じました。また、スプレーアートの先駆者から絵画の技術を教わり、今では独自の描写技法をあれこれと日本でスプレーアートの第一人者として活躍されているそうです。

私たちは、難しいことでも可能性を信じて思い続け、行動したら



↑ 1 / Zak さんの作品で一番大きな作品。志布志にある味人膳の壁画。 2 / 3 / 4 / スプレーアート体験

◎ Café SolTierra (ソルティエラ)



取材

講演会で Zak さんの人間性に惹かれた深水君と、スプレーアートのアーティストである面に惹かれた松尾君が Zak さんを求めてソルティエラに学びに。スプレーアートの体験もしちゃいました。

◎ 武道館



講演会

文化祭の次の日、大津先生が Zak さんを求めてソルティエラに遊びに。Zak さんが垂高卒であり、破天荒な人生経験をしてるのに惹かれ、垂高での講演を依頼し、実現！

いつかは必ず叶うことを教えてもらいました。

取材

松尾「今までで一番大きな作品は何ですか？」

Zak さん「志布志にあるお食事処「味人膳」の壁に描いた作品です。横 25m 縦 3.5m くらいの壁画。18 時間で作成しました。下書きもせず、描いている姿を外からイメージして全体像を頭の中で把握し、直接描きました。」

深水「絵画の方で楽しかったことは？」

Zak さん「自分で描いていて納得いく思い通りの絵が描けた時です。注文の時に『こんなものを描いてください』と言われたの注文を受けたことはなく、自分が描きたい絵を描き、それをお客さんが欲しいと言ってくれることが一番嬉しかったです。」

この後、スプレーアート体験をさせて頂きました。上の写真がそのときの様子です。貴重な時間を僕たちの為に作って頂きありがとうございます。この縁を次に繋げて。次は一緒に何しよう？

お弁当箱の中から「ワン！」写真のお弁当は、生活デザイン科1年田中寧々加さんの作品です。お昼休みは早くご飯が食べたかったから食べるのももったいない！そんなランチタイムが目に浮かびますね。ここ最近新しいお弁当箱を購入しました。「よし、お弁当作り頑張るぞ！」と意気込んだものの、朝はそんなに時間がありません。簡単にできる「のつけ飯」がほとんどです。でも、それでも立派なお弁当だと思っています。冷蔵庫にある物でかつ短時間で作る技術も大切ですよ。そんなに豪華じゃなくてもいい。自分なりの「お弁当」を作ってみてください。

★★★★★  
lunch  
Tarumizu High School

## 突撃！ 隣の 垂高飯!!

あの人のお昼はどんなお弁当？

学校取組

お弁当 Week

調理  
60分

Point 柴犬

Point たこさんウィンナー

Point ベーコンで作った首輪



作った人

田中 寧々加  
生活デザイン科1年

### キャラ弁部門

柴犬の目の大きさが合わなくて3回もやり直しをしました。黒目の部分も白いチーズとの大きさが合わなくて難しかったです。首の部分がかみしかったのでベーコンで首輪を作ってつけてみたら少し可愛くなって自分でもお気に入りです。

# 柴犬弁当

自己評価

★★★★★ 満点 (星5つ)



調理  
20分

作った人

末吉 彩子

生活デザイン科 3年



こだわり POINT

- 1位：ハムとほうれん草の炒め物
- 2位：コーンスープ
- 3位：卵焼き

自己評価 ★★★★★ 3.0

## 正統派部門

### スープ付き正統派弁当

温かいものが欲しいと思ったので、ほうれん草入りのコーンスープを作りました。おかずは、塩・こしょうで味付けをしたハムとほうれん草炒め物と塩味の卵焼きを作りました。最後のお弁当Weekも参加できてよかったです！



調理  
85分

作った人

田中 帆乃佳

生活デザイン科 1年



こだわり POINT

- 1位：王様プリンオムライス
- 2位：ざといもの甘い煮物
- 3位：プロックリーの上に乗っているハート♡ (隠れちゃってます)

自己評価 ★★★★★ 5.0

## キャラ弁部門

### 王様プリン！百ちゃんだよ～

高校に入って2回目のお弁当Week！今回は私の大好きなゲームのキャラクター「王様プリン」を作りました。王様プリンの土台オムライスの卵はやわらかすぎたり、焦げたり、破けたりして4回失敗しました。次は1回で成功させたいです。



調理  
20分

作った人

永登 美加

音楽教諭



こだわり POINT

- 1位：二十穀米おにぎり
- 2位：春菊のおひたし
- 3位：豚バラと玉ねぎの照り焼き炒め

自己評価 ★★★★★ 3.0

## 職員部門

### かんたんおにぎり弁当

朝がとても苦手なので、短時間でできるお弁当にしました。二十穀米は普段から食べているお気に入りです。おかずは作り置きしておいたものを詰めるだけ！少しずつ難易度を上げて料理の腕を磨きたいです。



調理  
20分

作った人

山口 沙優美

生活デザイン科 3年



こだわり POINT

- 1位：ピカチュウのオムライス
- 2位：ハムきゅうり巻き
- 3位：チキンカツ

自己評価 ★★★★★ 3.0

## キャラ弁部門

### ピカチュウオムライス弁当

ピカチュウが好きという理由で作りました。耳の部分のオムライスを作るのが、とても難しかったです。好きなキャラクターのお弁当だったので作るのもとても楽しかったです。次作るとしたら私は迷わずイーブイを作ります。



調理  
20分

作った人

岩下 蓮美

生活デザイン科 1年



こだわり POINT

- 1位：そぼろご飯
- 2位：ぐるぐるウインナー
- 3位：彩りのミニトマト

自己評価 ★★★★★ 2.0

## 正統派部門

### 簡単に作れる初心者弁当

今回のお弁当Weekに参加すると決めたとき、何を作るか迷ったけど、お弁当作り初心者でも簡単に作れるそぼろ弁当にしました。短時間でできるので初めての人にはお勧めだと思います。またチャレンジしたいです！



調理  
60分

作った人

海元 芙美佳

普通科 1年



こだわり POINT

- 1位：BIG雪だるま
- 2位：ウインナーブーツ
- 3位：雪だるまのマフラー

自己評価 ★★★★★ 3.0

## キャラ弁部門

### 雪だるま弁当

普段よく目にする食材を少し工夫するだけで、かわいいお弁当になりました。今までは当たり前のように食べていたお弁当でしたが、作るのはとても大変だなと感じました。毎日作ってくれている母への感謝を忘れないようにしたいです。

垂高には  
今、これも  
あります

supported by tarumizu city

# Six Support

【 シ ッ ク ス サ ポ ー ト 】

垂水高校では、垂水市の支援を受け、垂水高校に在学する生徒に対し6つのサポートを行っています！

◎垂水市における垂水高校振興支援

垂水市では、「魅力ある垂水高校づくり」支援策として、平成23年度に「垂水高等学校振興支援計画書」を策定し、基本方針として5つの柱（学校のイメージアップ、進学・就職の充実、未来を担う人材づくり、垂水市の地域振興、学校と関連団体の連携）のもと、垂水高校を支援しており、このシックスサポートもその取組の一つです。（本誌発行も支援事業として行われています）



## 鹿児島県立垂水高等学校

〒891-2106 鹿児島県垂水市中央町14 ☎0994-32-0062  
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tarumizu/top.html/>

中学生の皆さんのご入学をお待ちしております。